JVC

LYT2657-001A

スポーツカム

型名 **GC-XA2**

基本取扱説明書

- ご使用の前に、「安全上のご注意」(P.2) および「使用上のご注意」(P.3) を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- お客様の間違った使用方法による浸水そのほかの損傷による不具合は保証の対象外となります。

ご使用前に「詳細取扱説明書」をお読みください

詳しい取り扱い方法は詳細取扱説明書をご覧ください。

■ http://manual3.jvckenwood.com/c3s2/jp/

ユーザー登録のおすすめ

製品のサポート情報、ソフトウェアのアップデート情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。ぜひご登録ください。

http://www3.jvckenwood.com/reg/

安全上のご注意

～必ずお読みください～

ご使用になる方やほかの人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

絵表示の説明

禁止

禁止されていること

一般的指示

実行して欲しいこと

危険

「死亡、または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています

禁止

バッテリーについて、次のような誤った取り扱いはしない

- プラス (+) とマイナス (-) のまちがい
- 金属物（ネックレス、ヘアピンなど）と一緒に携帯・保管する
- 分解、加工、および火中に入れる
- 高温 (60℃以上) になる場所に置いたり、直射日光や火などの熱にさらす
- 落としたり、強い衝撃を与える
- 誤った使いかたをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。万一、液漏れしたら、取り付け部をよくふいてください。
- 液漏れしたバッテリーは使わないでください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
- バッテリーを持ち運ぶときは、端子部に金属が触れないようにビニール袋などにいれて保管してください。
- 幼児の手の届くところには置かないでください。

変形や破損したバッテリーは、そのまま使用しないで処分してください。そのまま放置したり使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。

長期間使わないときは…

- 30%程度充電された状態で保存してください。
- 半年に一度程度は満充電→使い切るの操作を行い、30%程度充電された状態で保存してください。

警告

「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています

禁止

本機について、次のような誤った取り扱いはしない

- 内部に物を入れる
- 分解、加工、加熱および火中に入れる
- 高温 (60℃以上) になる場所に置いたり、熱源の近くで使用する

●レンズを直射日光などに向ける
●乗り物を運転中に使用する

病院内や飛行機内での使用は、病院、航空会社の指示に従う

●本機の電磁波が計器類に影響するおそれがあります

使用上のご注意

～必ずお読みください～

●事前に試し撮りをしてください。
●撮影したデータは定期的に PC などに保存してください。
●液晶画面の表面を強く押したり強い衝撃を与えないでください。傷が付いたり、割れる場合があります。
●低温 (0℃以下) での使用時は、使用できる時間が短くなることがあります。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

防水機能について

●本機は JIS 防水保護等級 8 級 (IPX8) 相当の防水機能を備えており、海水や真水の中での撮影が可能です。
●防水は当社試験基準によるもので、無破損・無故障を保証するものではありません。
●本機に衝撃を与えた場合、防水機能は保証しません。衝撃を与えてしまったら、当社のサービス窓口へご相談ください。
●水深 5m 以内 /30 分以内でお使いください。
●規定以上の水圧のかかる場所や温泉、40℃以上のお湯の中では使用しないでください。
●付属品は防水ではありません。

■誤った取り扱いで故障した場合は、保証対象外となります。ご使用前に WEB の詳細取扱説明書の注意事項を必ずお読みください。

使用後のお手入れ

●水中でご使用後や砂ぼこりなどで汚れた場合は、できるだけ早く、容器に真水をためてつけおき洗いしてください。

バッテリーの処分について

バッテリーを処分する際は、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。安全のため、端子部にセロハンテープなどを貼ってください。

お問い合わせ：
一般社団法人 JBRC
http://www.jbrc.net/hp/

Li-ion

美しい環境維持にあなたも一役。リサイクルに協力しましょう。使用済みの電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

電波について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています（受けた部品を使用しています）。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

●分解 / 改造すること

本機は 2.4GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業･科学･医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社カスタマーサポートセンターにご連絡いただき、混信回避の処置などについてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがおきたときは、弊社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

● 製品に表示している周波数表示の意味は以下のとおりです。

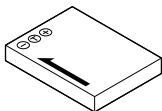
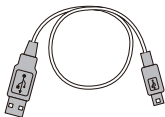
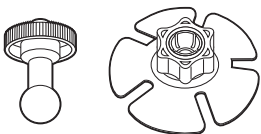
2.4 DS/OF 4

2.4 ： 2.4GHz 帯を使用する無線機器です

DS/OF ： 変調方式が DS-SS、OFDM であることを示します

4 ： 電波与干渉距離は 40 mです

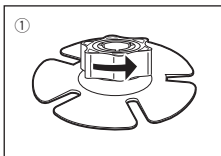
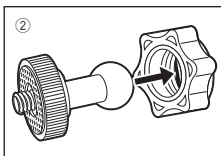
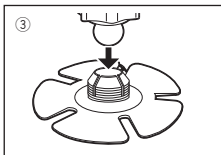
▬▬▬ ： 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です

付属品をたしかめる

バッテリー
（BN-VH105）

USB ケーブル

ワイドフレキシブルマウント
（ポッド部分、ベース部分 ）

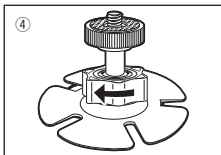
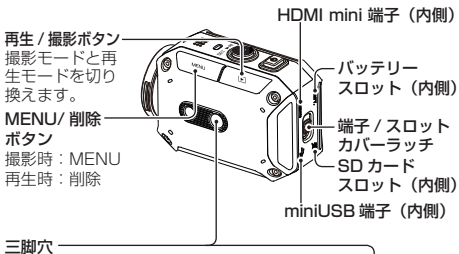
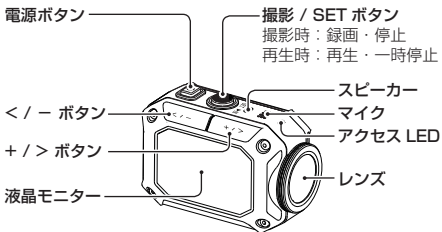
・付属品を取り付ける前に汚れや水分を取り除いてください。
・ワイドフレキシブルマウントベースは、一度貼りつけると取りはずすことはできません。
・ワイドフレキシブルマウントのポッド部分はお買い上げ時、カメラに取り付けられています。取りはずしてから組み立ててください。

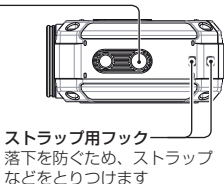
ワイドフレキシブルマウントの組み立てかた

ワイドフレキシブルマウントを三脚穴に取り付けると、カメラをヘルメットなどに固定することができます。

① **ベースからノブを取りはずす**
ノブを図の方向に回して取りはずします。

② **ノブにポッド部分を通す**

③ **ポッド部分をベース部分に押し込む**
指をはさまないよう気をつけてください。

④ **ノブをしっかりと締める**

各部の名称

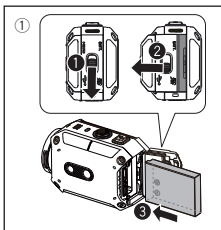
三脚穴

三脚穴に当社のオプション品以外を取り付ける場合は、規格（1/4 ISO1222）に沿ったものをお使いください。ねじが長いものを無理やり取り付けると故障の原因になります。

ストラップ用フック
落下を防ぐため、ストラップなどをとりつけます

バッテリーを充電する

① **バッテリーを取り付ける**

❶ ラッチを矢印の方向にスライドさせる

❷ ラッチをスライドさせたまま、カバーを矢印の方向にスライドさせて開く

❸ バッテリーの向き (+/–) を確認して、青いレバーを左に引きながらバッテリーを挿入する

② **バッテリーを充電する**

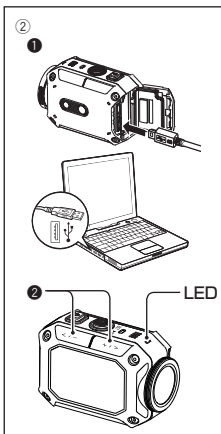
❶ USB ケーブルを接続する

❷ < または > を押して「AC アダプター」を選び、SET ボタンを押す

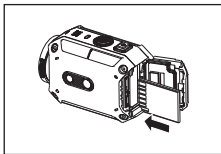
・ LED が点滅し、充電が始まります。

・ PC と接続時は約 5 時間、AC アダプターと接続時は約 2 時間 20 分かかります。

・ AC アダプターを使用する場合は当社製 AC アダプター（別売：AC-V17LU）を使用してください。

・ 当社製以外の AC アダプター、バッテリーを使用しないでください。

充電が完了すると LED が消灯します。充電完了後は、USB ケーブルを抜き、カバーをしっかり閉じてください。

SD カードを入れる

・SD カード（別売り）をスロットに挿入し、しっかりロックされるまで差し込んでください。
・SD カードを取り出すときは、カードを一度押し込んでから、まっすぐ引き抜いてください。
・初めて SD カードを使うときは、MENU からフォーマットを行なってください。

以下のメーカーの SD カードで動作を確認しています 。
クラス 4 以上の SD/SDHC/SDXC カード
（最大 128GB まで）
1080p60（1080p50）で撮影するときは、Class 6 以上のカードをお使いください。

- SanDisk
- TOSHIBA

時計を設定する

① **電源ボタンを 2 秒間押して、電源を入れる**

② **MENU ボタンを押す**

③ **< または > ボタンで「セットアップ」を選び、SET ボタンを押す**

④ **< または > ボタンで「More」を選び、SET ボタンを押す**

⑤ **< または > ボタンで「日時設定」を選び、SET ボタンを押す**

⑥ **< または > ボタンで年を設定し、SET ボタンを押す**

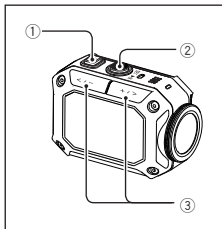
⑦ **月、日、時、分も同様に設定する**

・はじめて電源を入れたときは、手順⑥の画面が表示されます。

動画を撮影する

① **電源を入れる**
電源ボタンを 2 秒間押します。

② **撮影を開始する**
もう一度押すと停止します。

③ **ズームする**
< / −ボタン : 広角側
+ / > ボタン : 望遠側

■ **静止画撮影に切り換えるには**

❶ **MENU ボタンを押す**

❷ **< または > ボタンで「静止画」を選び、SET ボタンを押す**

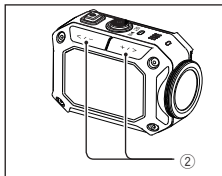
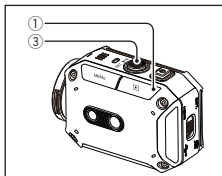
❸ **さらに < または > ボタンで「静止画」を選び、SET ボタンを押す**

- 撮影時間（バッテリー）の目安は約 60 分（1080p30/25 撮影時）です。
- アクセス LED 点灯中はバッテリーや SD カードを取りはずさないでください
- 5 分間操作をしないと、節電のために電源が自動的に切れます。
- 別売の AC アダプター（AC-V17LU）を接続して「AC アダプター」モードで充電中にカメラの電源を入れると、miniUSB 端子から電源を供給して撮影することもできます。（カメラの電源が入っている間は充電されません。）

映像を見る・削除する

① **再生モードにする**
もう一度押すと撮影モードに戻ります。

② **< または > ボタンでファイルを選択する**

③ **SET ボタンを押して、再生を開始する**

■ **ファイルを削除するには**

❶ **< または > ボタンで削除するファイルを選ぶ**

❷ **MENU ボタンを押す**

❸ **< または > ボタンで「はい」を選び、SET ボタンを押す**

再生中の操作ボタン

	動画	静止画
SET	再生 / 一時停止	－
＜ / －	再生中 : 早戻し 一時停止中 : 前のファイルへ	前のファイルへ
＋ / ＞	再生中 : 早送り 一時停止中 : 次のファイルへ	次のファイルへ

Wi-Fi を使う

■ こんなことができます

- カメラ映像のモニタリング
  Android 機器や iOS 機器からカメラの映像を確認したり、撮影、ズームなどの操作ができます。
- USTREAM 配信（※ 1）
  カメラの映像を USTREAM に配信できます。
- ファイルのアップロード（※ 1）
  撮影したファイルを YouTube にアップロードできます。

※ 1: 事前に PC アプリケーションまたは Android/iOS 用アプリケーションを使って、無線 LAN ルーターを登録、および使用するサービスのアカウントを設定する必要があります。
詳しくは「詳細取扱説明書」をご確認ください。

■ カメラの映像をモニタリングする

① **アプリケーションをダウンロードする**
カメラの映像をモニタリングするにはお使いの端末 (Android 機器 または iOS 機器) にアプリケーション「ADIXXION sync.」をダウンロードする必要があります。Google Play（Play ストア）または App Store からダウンロードしてください。（無料）

② **カメラの Wi-Fi を ON にする**
❶ MENU ボタンを押す
❷ < または > ボタンで「Wi-Fi メニュー」を選び、SET ボタンを押す
❸ < または > ボタンで「ON」を選び、SET ボタンを押す
❹ カメラに表示された ID、KEY を確認する

・ Wi-Fi が ON の状態は通常よりもバッテリーを消費します。使わないときは Wi-Fi を OFF に設定してください。

③ **端末の Wi-Fi を ON にする**
Android 機器の場合
❶ アプリケーションの一覧で「設定」をタッチする
❷「Wi-Fi」をタッチする
❸「Wi-Fi」をタッチして Wi-Fi をオンにする
iOS 機器の場合
❶ アプリケーションの一覧で「設定」をタッチする
❷「Wi-Fi」をタッチする
❸「Wi-Fi」をタッチして Wi-Fi をオンにする
❹ 一覧に表示されたカメラの ID（JVC- ******）をタッチする
❺ KEY を入力する

・お使いの端末や OS のバージョンによって操作方法や表示が異なります。

④ **アプリケーション「ADIXXION sync.」を起動する**
❶ アプリケーションの一覧で「ADIXXION sync.」をタッチする
❷ 検出されたカメラをタッチする
見つからないときは Wi-Fi が有効なことを確認してから「更新」をタッチしてください。
❸ KEY を入力する

■ PC 用 /MAC 用アプリケーションについて

アプリケーションをインストールすることで PC または MAC でも Android、iOS 用アプリケーションと同様の操作を行えます。

・アプリケーションは以下の URL からダウンロードしてください。
http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/gc-xa2/index.html

故障かな？と思ったら

症状	ここを確かめてください
カメラの電源が入らない／突然電源が切れる	バッテリーを充電してください
Wi-Fi がつながらない／切断される	電波状態のよい環境で接続してください。受信機が遠くにある場合、通信を遮断する物体がある場合、または近くに電子レンジや無線機器がある場合は通信速度が低下したり、接続が不安定になることがあります。
温度計マークが表示される	カメラ内部の温度が高くなっています。カメラの電源を切り、しばらく経って温度が下がってからご使用ください。
AC アダプターを接続すると「この AC アダプターは使用できません」と表示され、電源が切れる	電圧が 5V を超えるものを接続すると、故障を防ぐため、カメラの電源が自動的に切れます。当社製 AC アダプター（AC-V17LU）を使用してください。
画面がちらつく	一度電源を切り、電源を入れなおしてください。

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合 （持込修理）

本取扱説明書の「故障かな？と思ったら」(P.14) にしたがって、まずはご確認ください。ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、必ずバッテリーやケーブル類を取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名：スポーツカム
2. 型名：GC-XA2
3. お買い上げ年・月・日
4. 故障の状況
5. ご住所・お名前・電話番号

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって販売店にて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

保証書 （ 別添付 ）

必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。保証書は大切に保管してください。

性能部品の保有期間

当社は性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

株式会社 JVC ケンウッドおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

サービス窓口

下記URLをご覧ください
http://www3.jvckenwood.com/support/hrepair.html

免責事項

- 本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
- 商品の不具合によるものも含め、いったん消去した記録内容 （データ）の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
- 万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

■ 製品についてお困りのことがありましたら …

ホームページ情報

製品に関する Q&A、メールによる問い合わせなどは
ビデオカメラサポート情報
http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/

取扱い方法などのご相談

JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

アフターサービスのご相談

お買い上げの販売店、または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター

0120-2727-87

2011 年 4 月から名称および電話番号が変更になりました。

（月曜～金曜　9:30 ～ 18:00
土曜　9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 17:30
・日曜祝日、弊社休業日を除く
・電話番号および受付時間が変更になる場合があります。）

●電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

●携帯電話・PHS・一部の IP 電話などからは ☎ 045-450-8950

株式会社 JVC ケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地

- 日本ビクター、ケンウッド、J&K カーエレクトロニクス、JVC ケンウッドの 4 社は合併し、株式会社 JVC ケンウッドになりました。
- 本書の内容は 2013 年 6 月現在のものです。内容は予告無く変更することがあります。最新の情報はホームページをご覧ください。

C3S2　0613HO-MW-VM